

舞鶴医療センター附属看護学校

まいづる☆かん GO!!

第13号 発行日：平成25年7月10日

〒625-8502

京都府舞鶴市宇行永 2410 番地

TEL: (0773) 63 - 4338 Fax: (0773) 63 - 3014

アドレス kyokan-d@maizuru-mc.jp



皆さんお久しぶりです。今年は雨の影響で与保呂川の桜が早くちり、夏日のような暑さが続きました。今は梅雨に入り気温の変化により体調を崩しやすい季節になっていますが、皆さんいかがおすごでしょうか？学校新聞も皆様に支えられ今年で5年目を迎えることができました♪♪今年も新しい仲間を迎えることができた喜びや、看護の日など、学生の近況について掲載していきたいと思います。よろしくをお願いします。

新入生歓迎



4月10日に第66回生40名（内男子学生3人）の新しい仲間を迎え合計125名（内男子学生17名）の新しい家族となりました。新入生との親睦を深めるために自己紹介・他己紹介、ムカデ競争や棒ひきなどを行いました。みんなで同じ時間を共有し、先輩が笑顔で話をすることで、1年生が親しみやすい環境をつくることができました。初めは緊張していた1年生も、時間がたつにつれ打ち解けていき、3学年全員で楽しむことができました。



看護の日

今年も4月27日に与保呂川と病棟の物品の清掃を行いました。3学年全員で、日ごろお世話になっている患者さんや病棟に、感謝の気持ちを込め、車いすや点滴台などを隅々まできれいに掃除しました。掃除を通して、上級生が下級生に清潔と不潔の区別、掃除の方法を教えることで、先輩としての自覚が芽生え、下級生は先輩の凄さを感じていました。また、与保呂川掃除では、毎年ゴミが少なくなっていて、川の生き物が数多く観察できました。生物が住める環境づくりの大切さを学びました。

舞鶴の看護学校は、地元の皆さんにも協力して頂いて勉強しているので、こうして恩返しができる良かったです。



宿泊研修

1年生は4月に生活の場となる舞鶴の探索を行い、5月末には京都YMCA リトリートセンターで2泊3日の宿泊研修を行いました。この日のために、たくさんの時間をかけ、1日の行動予定から食事内容など、すべての予定と計画を自分たちで考えました。クラス全員で取り組んでいくことで、それぞれの役割が明確になり、その役割を果たすという責任を学びました。現地では、レクリエーションや食事準備をともにすることでクラスの親睦を深め、集団行動の大変さ、協力することの大切さ、それにより自分の行動に責任を持つことの大変さ、組織としての自覚など学びました。すべての準備を自分たちだけするのは初めての経験で大変でしたが、これから3年間みんなで頑張っていこうと思いました。



文庫山学園にて

6月7日に2年生が老年看護学概論の授業の一環として、文庫山に行きました。事前の授業で老年期にある方のイメージを出し合いました。身体面のイメージは「関節が曲がりにくそう」「全体の動きが鈍そう」などマイナスのイメージが多かったですが、文庫山に来られている方々は私達以上に体を動かしておられ、びっくりさせられました。この貴重な体験のおかげで、自分達が描いていたイメージが明るく元気な印象に変わりました。笑顔で私たちに話しかけてくださり、卓球やかるたのやり方を教えてもらい、私たちも楽しむことができ、高齢者の方々を身近に感じる事ができました。

◎ガーデニングをはじめました (^▽^)

日々成長していく花を育てることで、看護師に必要な観察力や育つための環境を整える、花を育てることで命の大切さを身をもって体験するという目的のもと、学生会を中心に活動を始めました。現在、学校横の花壇にひまわり、プランター10個に4種類の花を育てています。そして、花が咲いたら患者さんや病院関係者の方々がよく通られる地域医療研修センター横の通り（廊下）に飾り、みなさんの心が和んだらいいなと思っています。

◎今年も里帰り紫陽花が紫色の花を咲かせました!!

学校のシンボルでもある「里帰り紫陽花」が、今年もとても綺麗な花を咲かせてくれました。今年は紫の花が咲き、見に来られる方々を和ませてくれています。



◎城南中学校 「紫陽花プロジェクト」の方々より

「車椅子」を頂きました

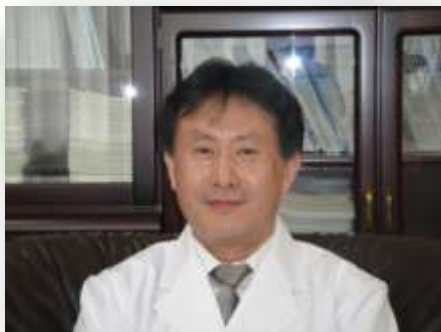
先月6月18日（火）に、舞鶴市立城南中学校の生徒会を中心に取り組まれている「紫陽花プロジェクト」の方々から、車椅子を頂きました。この車椅子は、「紫陽花プロジェクト」の方々が協力し合い資源回収をされて車椅子を購入されたものです。「同じ境遇にある子供たちに役立ててほしい」と、その第1号として当校に寄贈してくださいました。この貴重な車椅子を是非とも患者さんにも使用して頂きたいと、舞鶴医療センターの母子医療センターにお送り致しました。「紫陽花」に込められた想い、そして「命」とともに、大切にしていきたいです。本当にありがとうございました。



☆終わりに☆

今年度は法里学校長、小林教育主事、寺田教員、菅本教員を新たに迎え、学生総数125名、職員11名で新しい学校生活が始まりました。私たちの学校は地域の皆様に支えられ、育てられています。今年もさらに皆様と交流を深めていきたいと思えます。

次号は12月下旬の発行予定です。これからさらに暑さの厳しい季節となりますが、お体には十分お気を付けてお過ごし下さい。



法里学校長



小林教育主事



寺田教員（左）
菅本教員（右）



学生ボランティアによる、
病院玄関の飾りつけ
「織姫と彦星」

